

学生プレゼンバトル 2016 プレゼンテーション要項

2016年10月12日

つくば院生ネットワーク(TGN)

メールアドレス：tsukuba.graduate+gpb2016@gmail.com

ウェブサイト：http://tgn.official.jp/

1. 概要

学生プレゼンバトルとは、学群生や院生が、自らの取り組んでいる学問または研究の魅力を、異分野の学生・研究者や一般の方に向けてわかりやすく伝えるスキルを競う企画です。口頭発表部門とポスター部門があり、両方のエントリーが可能です。

2. 目的

学問や研究は、特定の学問・研究領域の学生や研究者だけのものではありません。あらゆる人に、あらゆる学問や研究に触れ、たのしむ資格があります。その一方で、学生や研究者には、自らの取り組んでいる学問や研究の魅力を異分野の学生・研究者や一般の方に向けてわかりやすく伝え、学問や研究の成果をひろく社会に還元することが求められています。

学生プレゼンバトルは、学群生や院生が異分野の学生・研究者や一般の方に向けてプレゼンテーションを行う機会であるとともに、あらゆる人があらゆる学問や研究に触れる機会です。学生プレゼンバトルの目的は2つあります。1つ目は、プレゼンターである学群生や院生が、学問や研究の魅力を、異分野の学生・研究者や一般の方に向けて伝えるスキルを高めることです。2つ目は、プレゼンターと異分野の学生・研究者の間の異分野コミュニケーション、およびプレゼンターと一般の方の間の科学コミュニケーションを実現することです。質疑応答や評価の仕掛けによって、エンターテインメント性とアカデミック性を併せもったコミュニケーションの実現を目指しています。

3. 学生プレゼンバトル 2015 からの主な変更点

- ・ポスター部門の追加

※研究情報が発表されることで生じる損害について、TGNは責任を負いません。

4. エントリー資格

学生（所属や課程を問いません）であること。学群生も院生もエントリーできます！

※指導教員の許可はエントリーには必要ではありませんが、プレゼンテーションの内容については自己責任でお願いします。

※公の場であることに注意して、一般の方にもわかりやすいプレゼンテーションを行ってください。

5. スケジュール

口頭発表部門予選：10月18日(火)、19日(水)、20日(木) 各日 18:30-20:45

(エントリー者数が15人以内の場合)

18:30 開会式、趣旨説明

18:35 1人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）、審査票記入

19:00 2人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）、審査票記入

19:25 3人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）、審査票記入
19:50 4人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）、審査票記入
20:15 5人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）、審査票記入
20:45 次回のアナウンス、（20日(木)のみ本戦出場者の発表）、閉会式
21:00 閉場

口頭発表部門本戦：11月6日（日）（筑波大学学園祭2日目）

14:30 開場
14:45 開会式
14:55 1人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）
15:20 2人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）
15:45 3人目のプレゼンテーション（発表・質疑応答）
16:10 投票開始、ショートプレゼンテーション（講演者は後日公開いたします。）
16:25 投票終了
16:40 結果発表、学長講評
17:00 閉会式、写真撮影
17:30 閉場

ポスター部門：11月5日（土）（筑波大学学園祭1日目）

13:00-18:00 ポスター掲示
14:00-15:00 発表コアタイム
14:00-15:30 審査時間
発表コアタイムですべてのプレゼンターがプレゼンテーションを行います。プレゼンターは、コアタイム以外でも自由に発表を行うことができます。

6. 会場

口頭発表部門予選： 中央図書館2階チャットフレームC（ゲート入って右側）
口頭発表部門本戦： 5C506 教室
ポスター部門： 5C507 教室

7. 会場設備

口頭発表部門

スクリーン、プロジェクター、D-SUB 端子、マイク、レーザーポインタ、音響設備をご用意致します。ノートパソコンは、ご用意いたしません。また、使用するノートパソコンが Mac の場合、変換コネクタの用意をお願いいたします。

ポスター部門

ポスターボード(最大 A0 版縦置き)をご用意致します。

8. プレゼンテーションの時間

予選・本戦とも、22分間（発表12分間、質疑応答最長10分間）です。10分経過時に一鈴、

12 分間経過時に二鈴、22 分間経過時に三鈴を鳴らします。

※ただし、予選のエントリー者数が想定の 15 名を超えた場合は、この限りではありません。

9. 審査方法

口頭発表部門

<予選>

各プレゼンターのプレゼンテーションの全体を視聴した来場者が、以下の評価項目に基づき、それぞれ 0～5 点の 6 段階で評価し、その平均点を競います。平均点の上位 3 名を本戦出場者として選出します。

<評価項目>

- ・ 内容が難しすぎたり、易しすぎたりしなかったか
- ・ プレゼンテーションの内容と社会との関係を理解できたか
- ・ 話の展開は明快であったか
- ・ 表現技法に工夫はあったか
- ・ あなたの意識に変化が生まれたか
- ・ 興味を持って話を最後まで聞くことができたか

<本戦>

3 名のプレゼンテーションの全体を視聴した来場者が、予選と同じ評価項目に基づいて、1 人 3 票で投票を行います。

ポスター部門

来場者が審査員となって審査を行います。口頭部門と同じ評価項目に照らして 1 つのプレゼンテーションを選び、投票箱に票を投じます。

10. プレゼンテーションにおける注意

プレゼンテーションの形式は、口頭部門発表部門は自由、ポスター部門ではポスターを主として用いてください。ただし、補助資料として他のツールを使うことはできます。また、来場者の移動や他のプレゼンターのプレゼンテーションの妨げにならないようにご配慮ください。

11. 賞

本戦出場者には、賞状と副賞を授与致します。

口頭発表部門

最優秀賞 超小型手乗りプロジェクター

優秀賞 コーヒーメーカー

奨励賞 レーザーポインタ

参加賞 図書カード

ポスター部門

最優秀賞 レーザープリンター

優秀賞 レーザーポインタ

奨励賞 ポスターケース

参加賞 図書カード

11. エントリー方法

9月1日(木)～10月21日(金)に以下のページにエントリーフォームを設置いたします。

<http://tgn.official.jp/>

口頭発表部門は10月14日(金)まで、ポスター部門は10月21日(金)までに登録をお願い致します。また、プレゼンテーションタイトル、概要、キーワード登録および変更は登録期限までをお願い致します。

著作権ポリシー

学生プレゼンバトルは、下記の著作権ポリシーに則って運営されます。

- （著作権の帰属先）学生プレゼンバトルで用いられたプレゼンテーションスライドの著作権は、プレゼンター本人に帰属します。企画内で撮影した写真や動画などを個人範囲の外で使用することを希望される場合は、TGNを通してプレゼンターにお知らせください。
- （文献引用）関連研究などの成果をプレゼンテーションスライドに引用する場合は、適宜出典を明記してください。
- （プレゼンテーションへの著作物の使用）学生プレゼンバトルは大学教育活動（大学院共通科目「ザ・プレゼンテーション」、「異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル」と連携して行われるため、プレゼンターは、著作権法第三十五条に則り、必要と認められる限度において公表された著作物を複製し、プレゼンテーションスライドやポスターなどに使用することができます。ただし、著作物が使用されたプレゼンテーションをインターネット上にアップロードすることは、著作権法第三十五条第二項「公衆送信の態様」に抵触するおそれがあるため、おやめください。
- （Microsoft Office のクリップアートの使用）Microsoft Office がクリップアートとして提供している著作物は Office 製品を使用する範囲内では複製および公衆送信が認められています。
- （クリエイティブ・コモンズ・ライセンスなどが認められている著作物の使用）また、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスなど、著作者が複製および公衆送信を許諾した著作物については、許諾範囲内で使用することができます。

[クリエイティブ・コモンズ・ライセンスとは](#)

参考: 著作権法（引用）

第三十二条 公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

2 国若しくは地方公共団体の機関、独立行政法人又は地方独立行政法人が一般に周知させることを目的として作成し、その著作の名義の下に公表する広報資料、調査統計資料、報告書その他これらに類する著作物は、説明の材料として新聞紙、雑誌その他の刊行物に転載することができる。ただし、これを禁止する旨の表示がある場合は、この限りでない。

（学校その他の教育機関における複製等）

第三十五条 学校その他の教育機関（営利を目的として設置されているものを除く。）において教育を担任する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における使用に供することを目的とする場合には、必要と認められる限度において、公表された著作物を複製することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びにその複製の部数及び態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 公表された著作物については、前項の教育機関における授業の過程において、当該授業を直接受ける者に対して当該著作物とその原作品若しくは複製物を提供し、若しくは提示して利用する場合又は当該著作物を第三十八条第一項の規定により上演し、演奏し、上映し、若しくは口述して利用する場合には、当該授業が行われる場所以外の場所において当該授業を同時に受ける者に対して公衆送信（自動公衆送信の場合にあっては、送信可能化を含む。）を行うことができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該公衆送信の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合、この限りでない。

インターネット配信および個人情報等の取り扱い

1. 写真および動画撮影

記録や広報の目的で、TGN が企画の様子（プレゼンターやプレゼンテーションスライドを含む）を撮影し、後日 TGN のウェブサイトに掲載したり、筑波大学が筑波大学のウェブサイトに掲載したりすることがあります。不都合のある場合は、TGN にご相談ください。

2. マイクロブログサービス Twitter 上での「つぶやき」

プレゼンターや聴衆の活発なディスカッションを促すために、TGN は、マイクロブログサービス Twitter 上での学生プレゼンバトルに関連する「つぶやき」を許可しています。このため、ユーザーによってプレゼンテーション内容に関する「つぶやき」が投稿されることがあります。不都合のある場合には、TGN にご相談ください。

3. 提出書類等の個人情報の取り扱いについて

プレゼンターが TGN に提出する各種の個人情報は、TGN の運営に関する目的でのみ使用されます。提出された個人情報は、TGN によって厳重に管理され、断りなく第三者へ提供されることはありません。

Q&A

Q. プレゼンテーションのスタイルに決まりはありますか？

A. いいえ！例えば、スライドを使っても使わなくてもかまいません。自由な発想で、異分野の方にもわかりやすい、魅力的な研究プレゼンテーションを行ってください。

Q. エントリーできるプレゼンターの学問分野に決まりはありますか？

A. いいえ！様々な学問分野からのエントリーを歓迎します。

Q. 資料を配布してもいいですか？

A. はい！ただしプレゼンターの側で必要部数を用意してください。

Q. 実験装置などを持ち込んでもいいですか？

A. はい！ただし危険のないように注意を払ってください。判断が難しい場合は TGN にご相談ください。

Q. マンガなどのキャラクターをプレゼンテーションに使用してもいいですか？

A. 必要と認められる限度で、可能です。ただし、著作権法第三十五条を参照して、各自の責任で使用してください。

Q. エントリーしたが、出場できなくなってしまった。

A. エントリーを辞退される場合は、速やかに TGN にお知らせください。

Q. プレゼンテーションの際の服装は決まっていますか？

A. いいえ！ご自身の判断で自由に決めてください。

Q. アブストラクトは必ず提出する必要はありますか？

A. はい！口頭、ポスターともにアブストラクトの提出をお願いいたします。

Q. 以前、プレゼンバトルに出場しました。今年も出場できますか？

A. はい！昨年よりパワーアップしたプレゼンテーションを楽しみにしています。

